

あなたの本との出会いをお手伝いし……図書館便り

BOOK 4

BOOK は図書館のワクワクを皆さんにお伝えするメディアです。皆さんが図書館に感じるワクワクも教えてください。知らない人に教えてあげましょう。

2012年10月20日発行、毎月刊
発行 & 編集 山形市図書館を愛する会

図書館は主客逆!

「私の図書館利用法」のテーマで
原稿を寄せてもらった今号。結局、皆さんは

と言っている気がします。

今号は図書館愛好家のみなさんが、「わたしの図書館利用法」のテーマで、原稿を寄せてくれました。



今日はお母さんと子供達が大勢です。お母さんと楽しく読書、幸せだなあ。

私と図書館

「読みたいなあ」と思った本を携帯電話にメモして借りにいきます。

読み終わったらメモした本の題名に印をつけたり、たまに感想を入力したりもしています。

本を借りる以外にも、仕事の合間にふらっと立ち寄り、『よろず相談所』としても利用させてもらっています。

他愛もない育児の相談に乗っていたとき、最後に「だじょうぶよー」と背中を押され、スッキリとして図書館を後にするのでした。

(F)

心に残る詩

平沢典義 選
図書館を愛する会

震えるほどに共感出来る詩との出会いは、きつとあなたを幸せにしてくれる。そんな詩を求めて……。

第三回は、立原道造さんです。結核に冒された青年が、恋人との幸せな暮らしを想っている詩です。

夢みたものは……

夢みたものはひとつの幸福
ねがったものはひとつの愛

山なみのあちらにも
しづかな村がある

明るい日曜日の青い空がある

日傘をさした田舎の娘らが
着かざつて唄をうたつてゐる

大きなまるとい輪をかいて

田舎の娘らが

踊りををとつてゐる

告げてうたつてゐるのは

青い翼の二羽の小鳥

低い枝でうたつてゐる

図書館へ行こう！

て！」つて言い合える、そんな感じ。もちろん他愛ないおしゃべりもアリ。

さあ今日も図書館へ行こう！！

(Y)

図書館に提案！

「このよでいちばんすきなのはおりによりすること たべること」とうたう『ぐりとぐら』*

トルキン作『指輪物語』全6冊です。夢中で読み終えた後書店で購入し、折に触れ何度も読み返してきました。当のYちゃんには、大学卒業後渡独し、その後音信不通ですが、この本は私の中のファンタジーの扉を開き、現在まで続いています。

ちょっとしたおしゃべりや交流の中から、「私の一冊」が現れることがあります。山形村の小さな図書館には、そんな出会いや触れ合いが待っているようなわくわく感があります。

図書館で会う人や司書さんと、「おもしろいからよんでみ

細かいレシピなんて必要ない。粉はこのくらい？牛乳は？はちみつも加えたら？今日のおやつは特別だよ、パーティーだあ！！

小さな村の小さな図書館なら、絵本と料理のコラボも可能だと思うけど、どうかしらっ？

(W)

「だじょうぶ組」

乙武洋匡 岩波書店



乙武洋匡さんは今から15年ほど前、早稲田大学在学中に「五体不満足」を出版。ベストセラーだったのでお読みになっ

私のこの一冊

市瀬徹
図書館を愛する会

た方も多いと思います。大学卒業後はスポーツライターとして活躍していました。東京都教育委員会の非常勤職員となり、その後小学校の先生として教壇に立つたことは知っていました。この本は乙武さんが子どもたちと過ごした2年間について書かれています。発売されることを聞いて早速購入。一気に読み切っていました。同じ時期に発行された「だから僕は学校へ行くー」もあわせてぜひ読んでみて下さい。

脚注

*1『ぐりとぐら』

なかがわりえ作 おおむらゆり、絵

*2『ぐるんぱのようちえん』

にしうらみなみ作 ほうりうちせいし絵

『優しき歌』
立原道造詩集より

8、9月の貸出ベスト10

- 1位 神様のカルテ3 / 夏川草介
- 2位 聞く力 / 阿川佐和子
- 3位 清州会議 / 三谷幸喜
- 4位 回廊封鎖 / 佐々木譲
- 5位 鍵のない夢を見る / 辻村深月
- 6位 虚像の道化師 / 東野圭吾
- 7位 平屋に暮らす / tutto
- 8位 空飛ぶ広報室 / 有川浩
- 9位 ペトロ / 今野敏
- 10位 歌え!多摩川高校合唱部 / 本田有明

図書館からのお知らせ

秋の夜長だ、読書の秋だと言いつつこのめりこみ、朝起きるのがつらいこのごろ…。くー、でも続きが気になるんだもの。

読むのも楽しいけれど、誰かに読んでもらうのも至福のひとつです。おとなだって、耳からする読書、楽しみたい。

そこで「おはなしの会」からナイトライブラリーのご案内。

期日 11月 16日(金)
22日(木)
28日(水)
夜 7:30 ~ 8:10 くらい
会場 夜の図書館
会費 無料
夜なので…小学生以上

各夜テーマに沿って繰り広げられる、お話の世界を楽しみに来てください。



おねえさん、おすすめ新着本



「切るナビ!」
庭木の剪定がわかる本」
上条祐郎
山形村の丸八種苗園社長の、フレンドリーなアドバイスに注目。



「日本哲学思想史」
永田広志
山形村が生んだ偉大な哲学者、永田広志。少しずつ、この郷土の偉人の本を増やす予定です。



「山女子必携 失敗しない山登り」
小林千穂
山ガールがつかんだコツ。女子目線は、子供や男子にも役立つはず。



「ピラミッド」
かごとし
はじめはじまで、なめるように見たくありません。



「シロモンの偽証」
宮部みゆき
厚いのに、読み出したら止まらな。今夜は夜ふかし覚悟でどうぞ。



「魔女図鑑」
マルカム・バード
ハロウィーンも間近。魔女になるための11のレッスンはいかが?

編集後記

秋も深まりいよいよ芸術の秋、食欲の秋、そして読書の秋到来です。図書館も新システムのインターネットでの貸し出し予約等利用が活発になっていきます。少し古い話ですが八月九日には開館周年記念コンサートが開催され、平日の午前中にも拘らず大勢の方が来館されました。有難う御座いました。このような催しを始め、BOOKを通じていろいろな図書館を発信して行きたいと考えています。ぜひ楽しい図書館を沢山ご利用下さい。(稔記)

STAFF ●編集長：村井稔 ●編集委員：図書館を愛する会 / 村井稔 / 石川弘美 / 平沢典義 / 和田大生 / 安田美和 / 古屋加代子 / 市瀬徹 / 百瀬景子 / 沖津弘門 / 須永恵次 / 保坂彦
◎原稿：百瀬恵津子 / 石川弘美
◎デザイン指導：森の中のデザイン室